

まちの広場とこれからの コミュニティの在り方

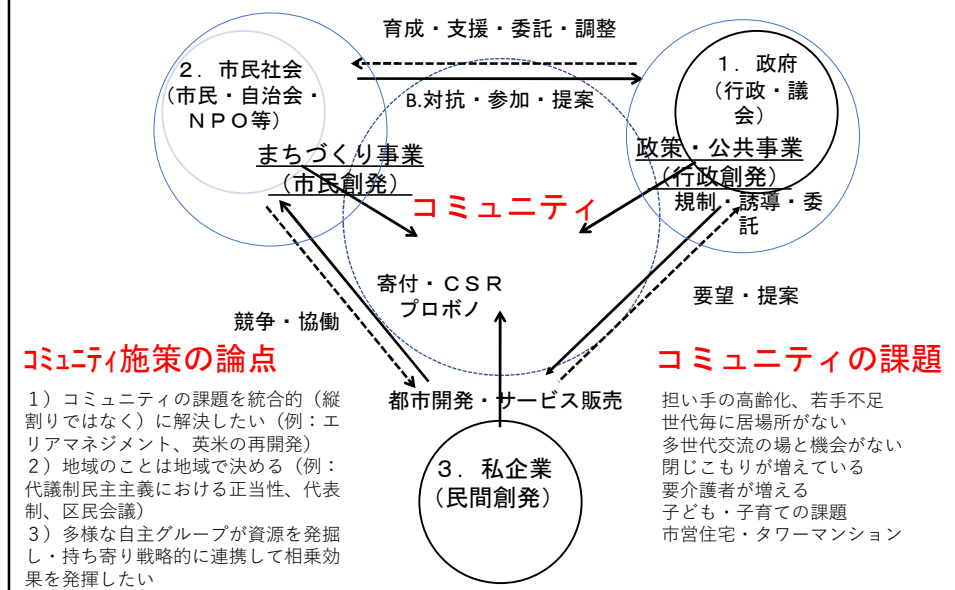
2020年3月2日

東京大学高齢社会総合研究機構
特任講師 後藤純

1

混同されやすいコミュニティの在り方とコミュニティ施策

今後のコミュニティの在り方=コミュニティの課題解決と、今後のコミュニティ施策の在り方（市民創発の促進・支援）が、混同されることが見受けられる。

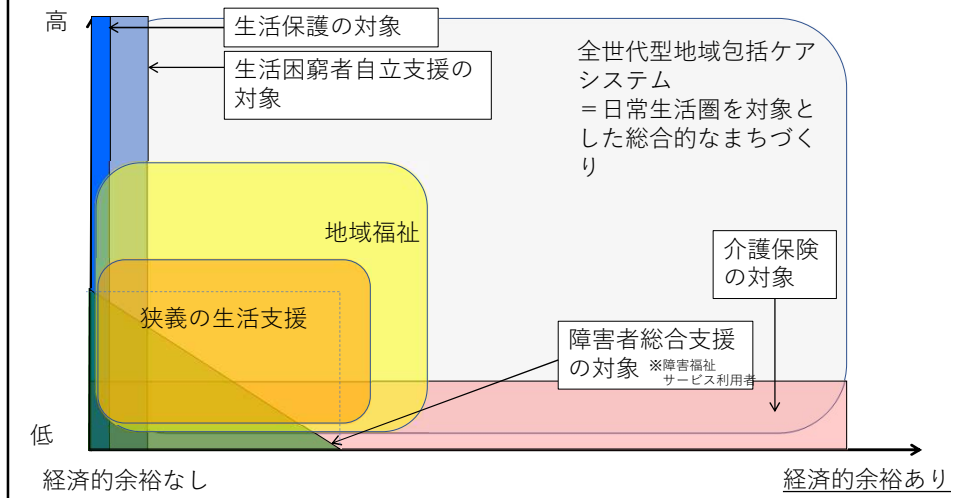


2

広がるコミュニティケアと重なる地域包括ケア

厚生労働省が所管する地域包括ケアシステムであるが、地域包括ケアシステム自体は、全世代が、住み慣れたコミュニティで生涯を通じて自分らしく安心して暮らせるまちづくりであり、必ずしも、保健福祉部局がすべてに対応できるテーマではない。（例：岩手県釜石市は、市長室直轄の地域包括ケア推進本部）

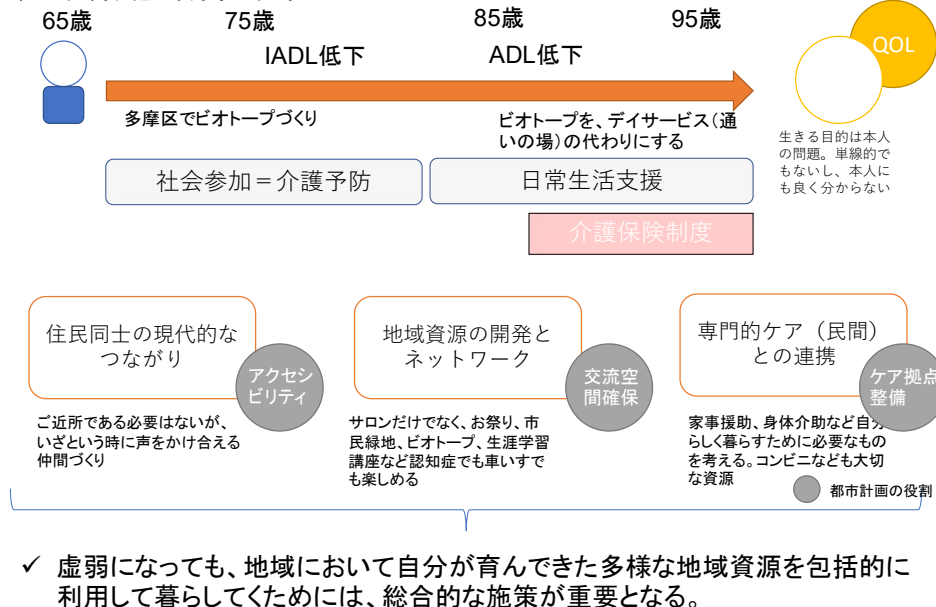
身体的・認知的健康



3

個人の暮らしを支えるコミュニティ・デザイン

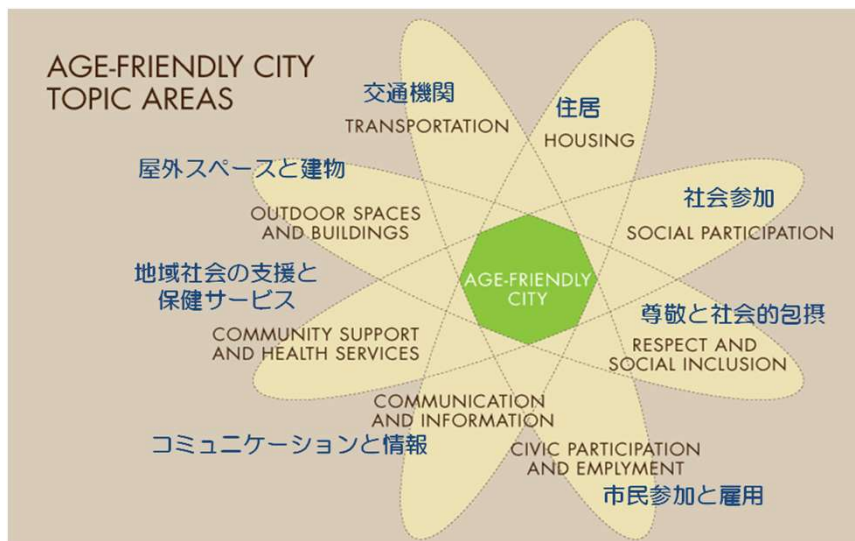
例：48歳から環境系NPOで活動。夫婦のみ世帯。戸建てあり。厚生年金。



4

✓ 虚弱になっても、地域において自分が育んできた多様な地域資源を包括的に利用して暮らしていただくためには、総合的な施策が重要となる。

(参考) WHOエイジフレンドリーシティ



- WHO神戸センターが主導：22カ国33都市で調査、8領域84項目のチェックリスト。
- アクティブエイジングのためのまちづくり →地域包括ケアシステムと同様の概念
- WHOが国際機関のため、エイジフレンドリーシティは外務省の管轄
- 他にも類似の政策に内閣府「全世代型生涯活躍のまち」

5

問1：まちの広場の創り方・ 育て方

地域包括ケアシステム + 都市計画の視点からの問題提起

6

地域ささえあいセンター（高齢支援課）

藤沢市地域ささえあいセンター **ヨロシク まるだいで**

ミニテイサービス
日替わり、月替わりで様々な活動を！

- 裏千家お茶会
- 麻雀
- ヨガ
- 男の蕎麦打ち
- 太極拳
- フラダンス
- 手芸クラブ
- ピラティス

まるだいで食堂
おむすび・汁物セット 300円 (数量二品付)
コーヒー 100円
お茶無料 持ち込み可

～今日のメニューは？～

- ポトフ
- ひじきの日和え
- パプリカとグリーン大根のマリネ
- 金平牛蒡
- トマトスープ
- 小松菜の和風和え
- 人参うべ
- ヤーコンの金平

約40坪

出典：認定NPOぐるーぶ 藤（鷲尾公子） 作成

9

湘南大庭地区（ニュータウン）

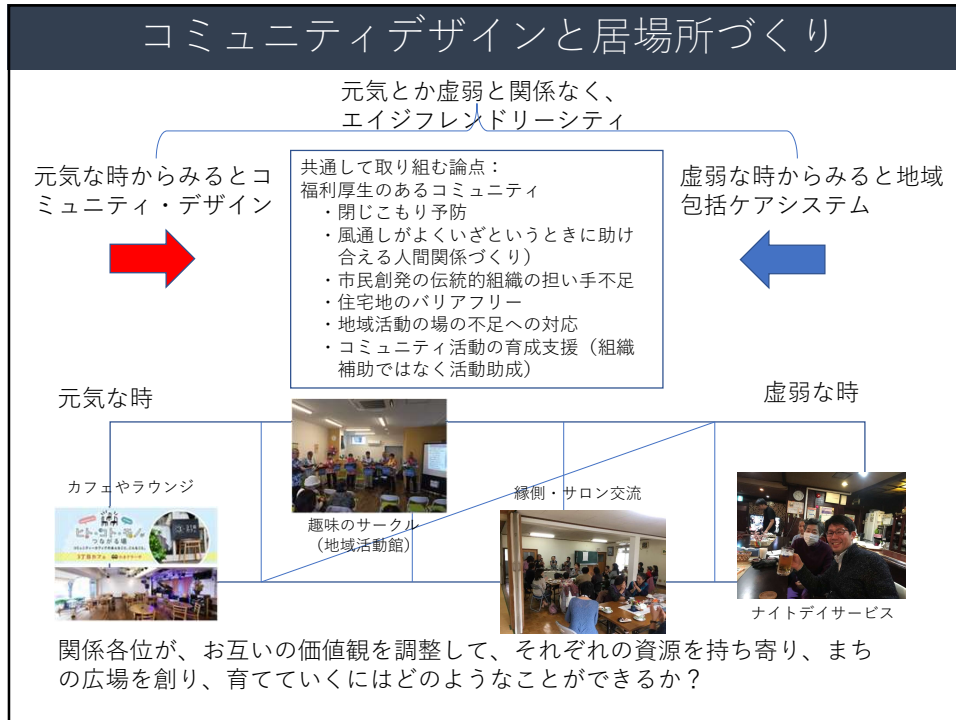
大庭地区市民図書館によるまちづくり
図書館は来る目的を問わない共生型



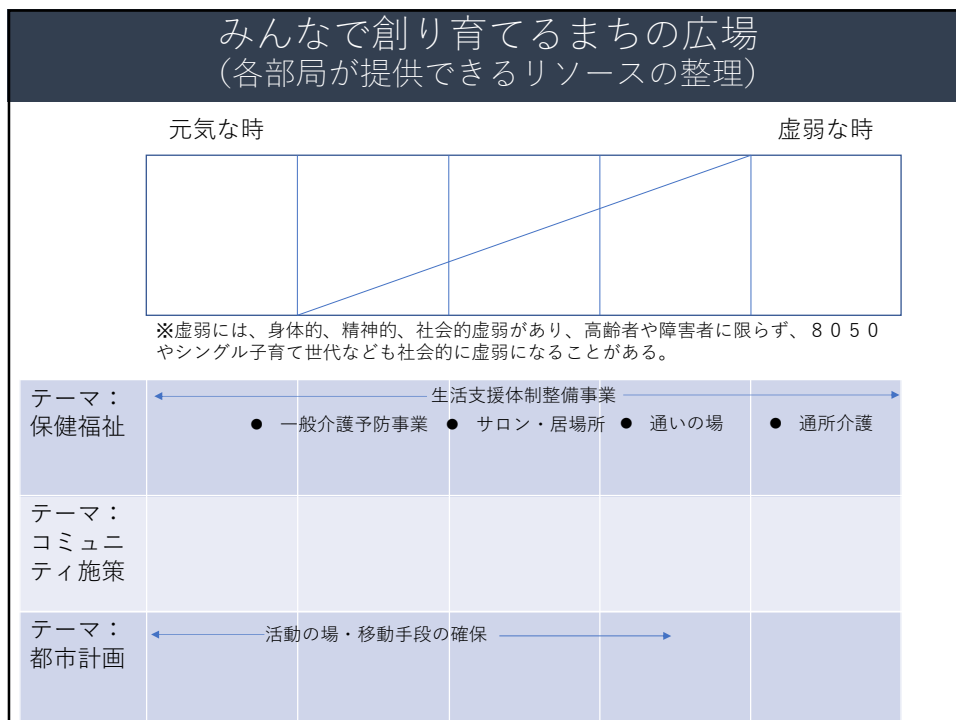
ほっと舎（W.co実結）による居場所づくり（地域の縁側事業）



10



11



12

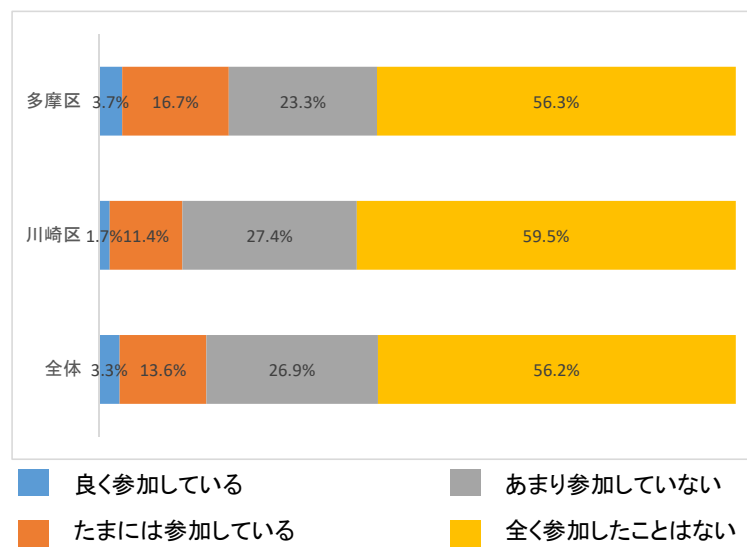
問2：これからのコミュニティの在り方を、まちの広場づくりを通じてどのように進めていけばよいか？

福利厚生のあるコミュニティ

13

コミュニティデザインの基礎分析

あなたは町内会・自治会の活動にどの程度参加していますか？



出典：平成28年度かわさき市民アンケート報告書

34

14

コミュニティの実態分析

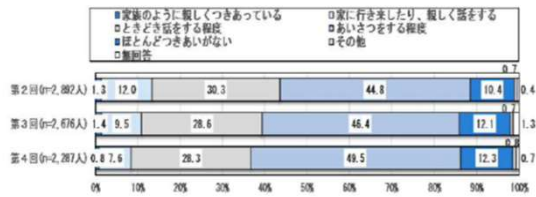


図1. 近所づきあいの程度

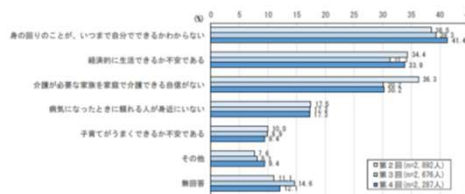


図2. 家庭の中で不安に感じていること

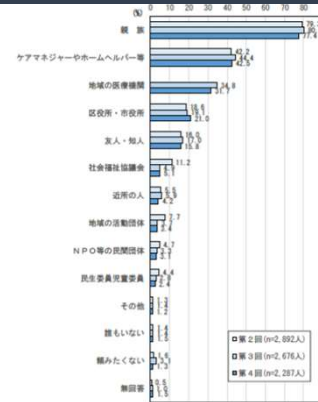


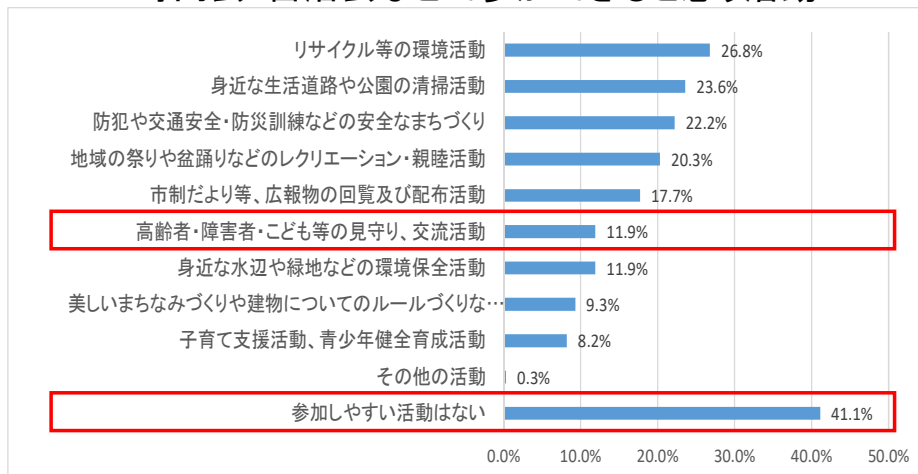
図2. 手助けしてほしい人

- 町内会・自治会の活動に「よく参加している」3%、「たまに参加している」14%
- 近所付き合いの程度は、ある程度親しく付き合っている方、8.4%
- 過程の中で不安に感じていることは、健康（とくに認知症）とお金
- 要介護の時に手助けしてほしい人は、親族か介護専門職

15

コミュニティデザインの基礎分析

町内会・自治会などで参加できると思う活動



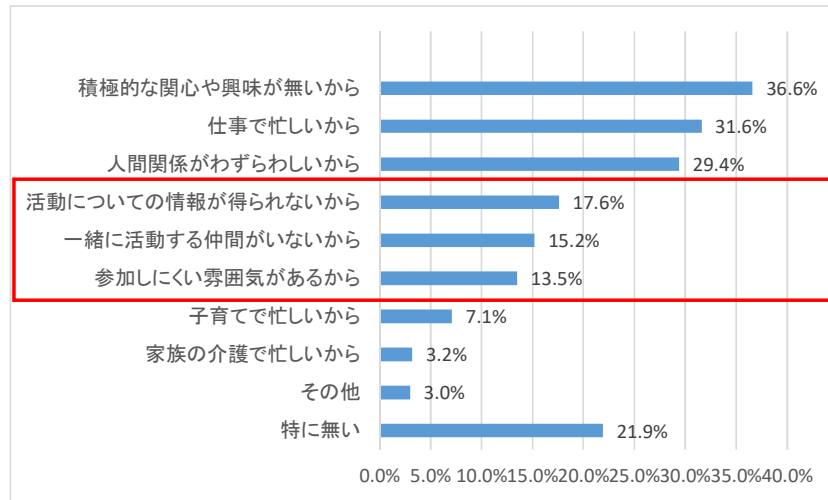
出典：平成28年度かわさき市民アンケート報告書

16

16

川崎市民の社会参加への意識（自治組織編）

町内会・自治会活動に参加しない理由（3つまで）



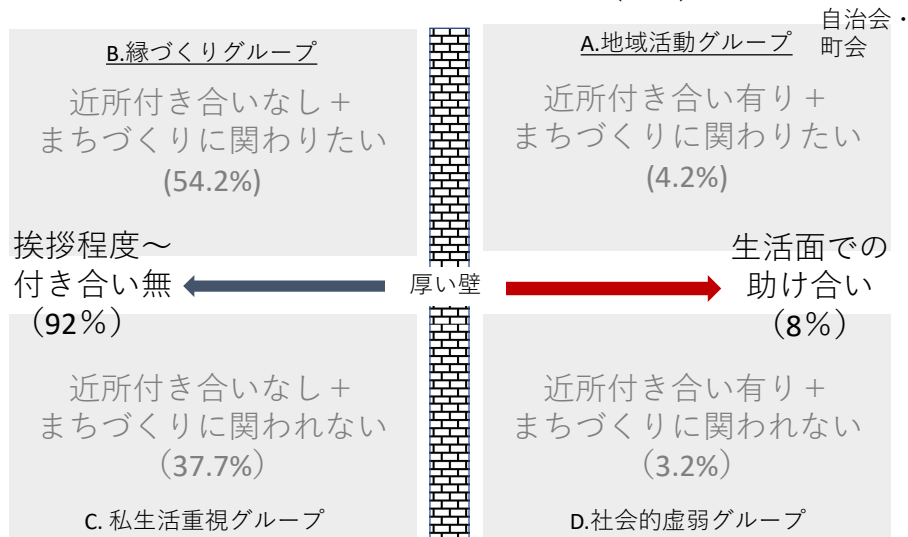
出典：平成28年度かわさき市民アンケート報告書

17

17

コミュニティ活動の類型

まちづくりへの参加意向あり（59%）

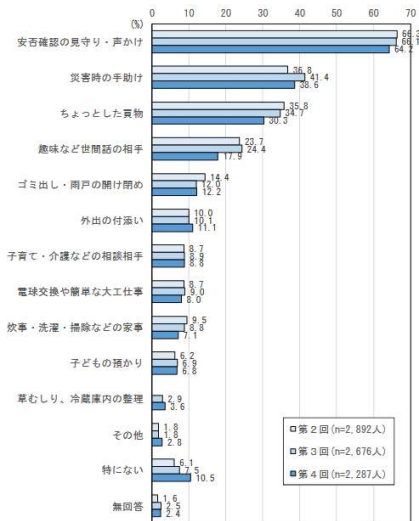


まちづくりへの参加意向無（41%）

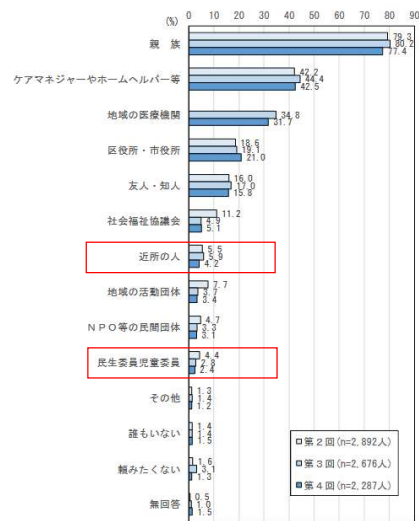
18

コミュニティにおける信頼(rely on)関係の育み方

対象者自身が、地域の人たちに対して
できること（複数回答）



対象者自身が、助けを必要とするとき
に手助けしてほしい人（複数回答）



近所の人困っていたら何かしら助けてあげることができるが、自分が助けを必要とするときには、近所の人に頼みたくない。福利厚生のあるあたらしいコミュニティを、まちの広場でどうつくるか？

19

福利厚生のあるコミュニティづくり

- 1) 閉じこもり予防としてのコミュニティ活動支援
 - 福利厚生のあるコミュニティを目指す。
 - 人はみな孤立して、引きこもると健康寿命が低減していく。家族がいても、生活に困ってなくても、寂しいという問題がある。
 - 介護保険制度等、公的支援が充実するなかで、あらためて、コミュニティが担う、現代的な支え合いはなにか。
 - まちの広場を通じて、閉じこもり予防に取り組むことで、福利厚生のあるコミュニティ形成につながるのではないか。
- 2) 2030年のこれからのコミュニティ
 - 老若男女、コミュニティへの関心は高まっている。まちの広場をつうじて、現代的な風通しの良いコミュニティをどのようにつくっていくか。

20